

兵衛だより



理事会報告

令和6年度 第4回理事会

令和6年11月9日(土) 13:30 ~ 16:00

- (1) 協議事項
 - 各委員会次年度事業案について
 - 諸規則の変更について
 - 兵庫県の最低賃金に伴う職員の賃金等について
 - 新入会員承認について
 - その他
- (2) 報告事項
 - 会務報告、会議報告、事業報告、委員会報告、会計報告
 - 監査報告
 - 令和6年度兵庫県歯科衛生士センター事業について
 - 訪問歯科衛生士の人材育成事業について
 - 歯科診療所等・地域包括支援センターにおける認知症対応事業について
 - 創立60周年記念事業 第1回実行委員会について
 - 近畿ブロック連絡協議会・研修について、その他
- (3) その他
 - 役割分担、会員発送、その他

令和6年度 第5回理事会

令和7年1月18日(土) 13:30 ~ 16:00

- (1) 協議事項
 - 令和7年度事業計画(案)・収支予算(案)について
 - 定款及び諸規則の変更について
 - 新入会員承認について
 - 学生会員表彰について
 - 会旗の作製について
 - 理事会の開催方法について
 - その他
- (2) 報告事項
 - 会務報告、会議報告、事業報告、委員会報告、会計報告
 - 兵庫県歯科衛生士センター事業について
 - 訪問歯科衛生士の人材育成事業について
 - 歯科診療所等・地域包括支援センターにおける認知症対応事業について
 - 日衛 地域歯科衛生活動事業「お口の歯援・お悩みQ&A」
 - その他
- (3) その他
 - 役割分担、会員発送、その他

会務報告

- 9月19日(木)
 - 第2回オーラルフレイル事業検討会議
 - 全国病院歯科衛生士連絡協議会
 - 芦屋市歯科医師会の学校歯科巡回指導について
- 10月2日(水)
 - 兵庫県プライマリ・ケア協議会
 - 10月三役会、第4回常務理事会
 - 近畿ブロック連絡協議会・研修
 - 第1回精神障害者への歯科包括ケア体制整備検討会議*
 - 第2回訪問歯科衛生士の人材育成事業事前打ち合わせ会
 - 第2回兵庫県歯科衛生士センター広域エリア担当者連絡会
 - 第7回兵庫県歯科衛生士センター打ち合わせ会
 - 第76回近畿北陸地区医学大会併設デンタルショー「ポートピアデンタルショー2024神戸」歯科衛生士コーナー
- 11月1日(金)
 - 定期監査
 - 11月三役会
 - 神戸市オーラルフレイル検討会*
 - 噛ミング(coming)Expo'25前笑戦
 - 個人情報管理規定、特定費用準備資金等について
 - 創立60周年記念行事事前打ち合わせ
 - 神戸市歯科医師会連絡協議会
 - 第1回60周年記念事業実行委員会
 - 卒業研修必修プログラム連絡会
 - 兵庫県公衆衛生協会中央研修会
 - 災害歯科保健歯科衛生士フォーラム
 - 糖尿病腎症重症化予防等について
 - 兵庫県歯科医師会主催歯科医療懇談会
 - 兵庫県医療職団体協議会協議会*
 - 12月三役会、第5回常務理事会
 - 兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会
 - 第3回兵庫県災害時歯科保健活動指針改定検討会議
 - 第2回兵庫県歯科衛生士センター運営協議会
 - 第3回訪問歯科衛生士の人材育成事業検討会議
 - 第2回歯科診療所等・地域包括支援センターにおける認知症対応事業検討会
 - 第2回ワーキング会議(お口の歯援・お悩みQ&A)
 - 兵庫県プライマリ・ケア協議会令和6年度研究集会
 - 兵庫県自治賞表彰式
- 12月1日(日)
 - 兵庫県医師会主催 新年祝賀会
 - 近畿歯科用品商協同組合新年会
 - 1月三役会、特別委員会(事務所移転等)、臨時常務理事会
 - 1.17のつどい 阪神・淡路大震災30年追悼式典

【歯科衛生士養成機関との連携】

入会説明会	内容	養成機関名
10月17日	第18回戴帽式	姫路歯科衛生専門学校
10月26日	令和6年度臨床実習開始式	神戸リハビリテーション衛生専門学校
11月30日	新長田キャンパス完成式典	兵庫県立総合衛生学院



* (Web会議)

新年あいさつ

阪神・淡路大震災30年と 創立60周年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。
 今年は、阪神・淡路大震災から30年の節目を迎え、被災地においては追悼式典やイベントが開催されました。1.17のつどい「阪神・淡路大震災30年追悼式典」に関係団体として参列いたしました。

震災を風化させないために、「忘れない」「伝える」「活かす」「備える」に新たに次世代に「繋ぐ」ことを宣言されました。

併せて災害の経験と教訓を伝えるために「ひょうご安全の日」のつどいが開催され、本会は平成29年から毎年出展しています。担当の普及啓発委員会と神戸支部で行っている来場者へのアンケートでは、災害に備え口腔ケアグッズを備えている方が増えているとの報告がありました。

初めて出展して以降、本会では、支部に災害支援担当者を配置、災害支援活動歯科衛生士育成研修会の開催、災害時行動指針の作成、訓練など体制を整備しています。また、兵庫県広域合同防災訓練への参加、兵庫県歯科医師会との協定の締結、医師会主催のJMAT兵庫実践研修に参加しています。能登半島地震には派遣要請を受けてJDATに1チーム2名の歯科衛生士を派遣しました。

県民向けには、誤嚥性肺炎や災害関連死を予防する「災害時に役立つお口のケアノート」、非常時にいかす「わたしの健口手帳」を作成しイベント等において普及しています。南海トラフ地震等の大規模災害などの自然災害に備えて、平時から歯科衛生士としての業務や地域活動を通じて、県民の防災能力をゆるやかに高める活動を行っていきたくと思っています。

公益社団法人 兵庫県歯科衛生士会
 会長 高橋 千鶴



今年は乙巳(きのとみ)の年で変化や成長、結実、新たなスタートに適した年と言われています。

厚生労働省は、昨年末に「歯科衛生士の業務のあり方等に関する検討会(第1回)」を開催し、歯科衛生士の歯科診療の補助行為(特に局所麻酔行為)について検討しています。

本会においては、事務所の移転と創立60周年を迎える新たなスタートの年となります。

長年の懸案事項でした兵庫県歯科医師会の建て替えが、調査結果を受けて昨年末に急遽決定されましたので、今年度の第5回理事会(1/18)において事務所移転について移転先の説明後に諮り、全員一致で承認されました。承認結果を得て、今年度末までの移転に向けてすすめていきます。

移転先は、兵庫県歯科医師会館と県庁を繋ぐ線上となり、馴染みの場所ですすすめています。詳細は発送をもって報告させていただきます。

また、2025(令和7)年4月施行の改正公益法人法の外部理事・外部監事の設置が義務づけられることに伴い、定款及び諸規則の変更が必要になってきました。一部内閣府が検討している段階ですがすすめていくことになりました。

創立60周年記念式典及び祝賀会を10月26日(日)に、神戸ポートピアホテルで開催し、記念誌の発行に向けてすすめていますので、特に支部会員の皆様には情報提供をお願いいたします。今年も会員の皆様のご理解とご協力のもと、役員と事務局が一丸となって事業を執行し、魅力ある会の運営を図りたいと思っていますので、よろしくごお願い申し上げます。

編集後記

今年は阪神・淡路大震災から30年となり、震災を取り上げた番組が数多く放送されました。放送を見ていると記憶の底に閉じ込めていた事がが次々と思い出され、気持ちが重くなっていた時に、「防災グッズの中にもう1品加えるのは何か」というクイズの答えが誤嚥性肺炎を防ぐための歯ブラシでした。クイズになるほど認識されていることを知り、なぜだかパンドラの箱に残っていた希望を見つけたような気持ちになりました。ますます歯科衛生士愛が高まってゆく今日この頃です。

大切なお知らせ 兵庫県歯科衛生士会 設立60周年記念式典&祝賀会

開催日 10月26日(日)

開催場所 神戸ポートピアホテル

詳細は、追ってお知らせいたします。皆さま、お楽しみに!!



公益社団法人
 兵庫県歯科衛生士会

〒650-0003 神戸市中央区山本通5-7-18 兵庫県歯科医師会館3F
 TEL 078-341-6471 FAX 078-945-7871
 E-mail: hdha@silver.ocn.ne.jp https://hyogo-dh.or.jp



兵庫県歯科衛生士会
 事務所内



兵庫県歯科衛生士センター
<https://hyogo-dh.or.jp/dhc>
 登録もこちらからどうぞ



ひょうご歯科衛生士
 人材センター無料職業紹介
<http://zinzai.hyogo-dh.com>

表彰

受賞
 おめでとうございます



令和6年度
 兵庫県公衆衛生協会会長表彰
 (公衆衛生功労)
 都倉 美佐代 さん



令和6年度
 兵庫県自治賞
 (健康功労)
 栗原 知子 さん

第11回 兵庫県歯科衛生士会学術フォーラム (特定研修委員会)

日時 令和6年11月10日(日)10:00~16:00
場所 兵庫県歯科医師会館 第1・2・3会議室

受講者数 【第1部】受講者数66名
【第2部】受講者数85名

第1部 歯科衛生学術研究会 10:00~12:00

グリセリン含有の口腔保湿剤が
口腔汚染をもたらしたと思われる1例

明和病院 瀬原 千織



頭頸部癌下顎放射線療法患者における
周術期等口腔機能管理についての1症例

兵庫県立はりま姫路総合医療センター
久保田 未幸



歯科衛生士が行っている医科歯科連携の
気づきと拡がりを目指して

東播磨支部 菊本 京子



令和5年度病院における歯科衛生士による
口腔健康管理体制等の状況調査を実施して

兵庫県歯科衛生士会 岩崎 小百合



某短期大学における韓国研修報告

大手前短期大学 雑賀 心那

某歯科衛生士専門学校内実習における
歯科衛生ケアプロセスを用いた症例報告

兵庫県歯科医師会附属
兵庫歯科衛生士学院 中村 萌恵



介護職員と行う口腔健康管理の連携と
情報共有

社会福祉法人徳和会
特別養護老人ホームやすらぎの里 米谷 エリカ



口腔健康管理地域支援リーダー登録事業の
実績と取り組みについて

兵庫県歯科衛生士会 井之上 みどり



兵庫県歯科衛生士センター
5年間の活動報告

兵庫県歯科衛生士センター 高見 美佳

(敬称略)

ランチョンセミナー 12:00~12:30

株式会社 P&A 「歯科衛生士限定の新サービス紹介」



初めてのランチョンセミナーは好評でした

第2部 シンポジウム 13:00~16:00

テーマ『DHが知っておきたい顎骨壊死の知識』



◆基調講演 13:05~14:35

「顎骨壊死の基礎知識」

明石 昌也 氏

神戸大学大学院医学研究科
外科系講座口腔外科学分野 教授



◆シンポジスト講演 14:35~15:35

「当院でのMRONJ 関連に対する取り組み
～歯科衛生士の立場から～」

杉浦 啓子

加古川中央市民病院 口腔管理室 歯科衛生士



「骨吸収抑制薬についての
歯科衛生士の知識と現状
～事前アンケート結果からみえたこと～」

谷脇 菊栄

兵庫県歯科衛生士会 特定研修委員会



(敬称略)

◆ディスカッション 15:40~15:55

第11回歯科衛生士会学術フォーラムは一日を通して多くの参加者がありました。

歯科衛生学術研究会では、症例報告や活動・調査報告が、会員から7演題、学生会員から2演題ありました。

昼食時には、初めてとなるランチョンセミナーを賛助会員の株式会社P&Aの協力により開催しました。

シンポジウムでは「DHが知っておきたい顎骨壊死の知識」をテーマに、基調講演では明石氏より、顎骨壊死に関する基本的な知識や、2023年に改訂されたポジションペーパーについて分かりやすく解説いただきました。また、顎骨壊死を発症した後の治療について口腔内写真を多数提示いただき、顎骨壊死発症後の将来像まで学ぶことができました。

シンポジストの杉浦氏からは、病院での歯科衛生士の関わりについて実際の症例を多数お話いただきました。本会委員の谷脇委員からは、事前に行った顎骨壊死や骨吸収抑制薬に関するアンケート結果の報告、委員会メンバーの勤務する職場の取り組みをお話いただきました。

顎骨壊死治療の考え方の変化や、顎骨壊死発症予防のための取り組みを学ぶことができ、今後非常に生かせる研修会となりました。

健康公開講座 (普及啓発委員会)

日時 令和6年11月17日(日)14:00~15:30
場所 兵庫県学校厚生会館
参加者数 64名(会員51名・会員外4名・県民5名・学生4名)



野口 一馬 氏



参加者からの質問に答えて

「知っておきたい口腔がんのこと」

野口 一馬 氏 兵庫医科大学 医学部教授 歯科医師

令和6年度の健康公開講座は、講師に、兵庫医科大学 医学部教授 野口先生を迎えてご講演いただきました。

芸能人の堀ちえみさんと一躍注目された舌がんのお話から始まり、子宮頸がんの原因になるヒトパピローマウイルスの口腔がんへの関連性や、最近の口腔がん治療の進め方についてお話されました。

手術では以前のようにがんを取り除くだけでなく、術後の患者様の生活を

考えた見た目と機能を最大限に残す手術方法や、再発時を見越した縫合方法が行われているそうです。また、遺伝子によるゲノム解析により変異を調べ、他の部位があればがん合った抗がん剤を選ぶ化学療法についてもお聞きしました。

「コンパニオン診断」と呼ばれる、特定の治療薬を使用する前にその薬の効果や副作用の検査を行い、投与薬剤の選択や投与量を予測していることなど、

様々な治療方法を知ることができて、普段の歯科診療所での臨床では経験することが少ない貴重なお話を聞かせていただきました。

また、歯科衛生士の参加者が多い中、一般参加での言語聴覚士の方から術後のリハビリ方法などの質問があり、県民対象という講座の目的・意義に沿ったものになり、県民の方の口腔内への関心の高さも感じられる講座となりました。

卒後研修必修プログラム スペシャリストコース (基礎研修委員会)

日時 第1回 令和6年12月8日(日)12:50~16:20
第2回 令和6年12月22日(日)12:50~16:30

場所 兵庫県立のじぎく会館
修了者数 14名(会員12名、会員外2名) 全コース修了者数 7名



スペシャリストコース修了者

令和6年度卒後研修必修プログラムは12月の開催にて終了致しました。

今年度最終のスペシャリストコース受講者の方々は、就業7年以上や復職の方も多く、より一層ハイレベルな学習や情報交換が行われました。第1回は食支援の知識を生かす高齢者への対応など専門スキルを高める講義と、職場環境を改めて見直すための社会的知識を得

る講義、第2回は歯科衛生士の業務において、日常の診療から未来へ繋ぐ歯科衛生士の役割を視点にもつ講義、新人育成の概論と実践パターンの講義と実践のための演習でした。人生100年時代を担うこれからの歯科衛生士の変革に目標を置くことができました。

卒後研修必修プログラムは新人・中核を担う歯科衛生士のライフステージ

に寄り添った研修会です。好奇心や向上心が少し芽生えた方でも気軽に参加できる研修会を創っていきたくと努力しています。次年度も新たな研修計画を提供できるよう随時準備を進めております。来年度も基礎研修委員会一同頑張りますのでよろしくお願いいたします。

兵庫県プライマリ・ケア協議会研究集会

内容

- 1 ポスター展示 本会、兵庫県歯科医師会含む4団体
- 2 研究集会

テーマ「能登半島地震及び阪神・淡路大震災を踏まえた、今後の災害におけるプライマリ・ケア」

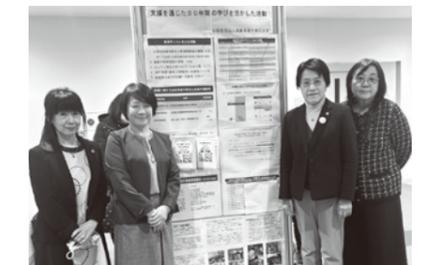
(1) 基調講演

「阪神・淡路大震災から30年、災害時の医療における地域の主役たち」
講師 兵庫県災害医療センター 川瀬 鉄典 氏

(2) シンポジウム

- ①「プライマリ・ケアとJMAT活動」 兵庫県医師会
- ②「兵庫県薬剤師会の多職種連携を意識した災害時受援体制構築に向けて」 兵庫県薬剤師会
- ③「災害関連死を防ぐプライマリ・ケアのチカラ」 訪問看護ステーション
- ④「大規模災害被災地支援のケアマネジャーの役割」 兵庫県介護支援専門員協会
- ⑤「災害時の食支援における多職種連携について」 兵庫県栄養士会副会長
- ⑥「能登半島地震での理学療法士(JRAT)としての活動を通じて」 兵庫県理学療法士会
- ⑦「被災地の中での臨床検査と臨床検査の役割」 兵庫県臨床検査技師会

日時 令和6年12月22日(日)13:00~17:00
場所 兵庫県医師会2階会議室



兵庫県歯科衛生士会からは、阪神・淡路大震災からの30年間の活動をポスター掲示により報告しました。能登半島地震の際にJDATが初めて支援活動を行ったことを他職種に紹介できる好機会となり、本会が活動の一部を紹介しました。

ひょうご安全の日のつどい

日時 令和7年1月17日(日)10:30~15:00
場所 HAT神戸 なぎさ公園交流ひろば
参加者 327名



熱心に質問される方も



参加スタッフ

阪神・淡路大震災から30年目の節目となる今年、兵庫県歯科衛生士センターの協力もいただき普及啓発委員会と神戸支部が実施しました。

このイベントは「忘れない」「伝える」「活かす」「備える」「繋ぐ」をテーマに実施されるのですが、兵庫県歯科衛生士会ではこの中の「備える」を出展のテーマとしました。

災害関連死(誤嚥性肺炎)の予防の

ために、非常時だけでなく日頃から口腔内に関心を持つことや口腔ケア用品を非常時持ち出し袋に入れることの重要性をパネル展示、口腔ケア用品の展示、「わたしの健口手帳」の活用をご理解いただけたと思います。

また、帰宅後持ち出し袋に入れてもらえる様に口腔ケア用品の配布もしました。アンケート項目の災害関連死(誤嚥性

肺炎)を知っていますか?の項目では、「知っている」が59%、持ち出し袋に口腔ケア用品が入っていますか?の項目では、「準備している」が52%の回答でした。一昨年は30%だったことから、口腔に関心を持つ方が増えてきたのだと感じると共に、災害に備えた口腔ケア用品の準備についての啓発がまだまだ必要だと感じました。

第2回歯科衛生士復職支援講習会

(受託事業調整委員会)

【講話】 歯科衛生士に求められる職域

野末 優子 氏 兵庫県歯科衛生士会 常務理事

【講義と実習】

プロービング及びポジショニングについての講義とマネキンを使った実習

肥塚 美奈子 氏 兵庫県歯科医師会附属兵庫県衛生士学院 教務主任

オーラルフレイルについての講義と各機器の実習

(使用機器:健口くんハンディ、ムーカス、舌圧計)

江尻 真美 氏 兵庫県歯科衛生士会 神戸支部

昨年の9月に台風接近のため延期となった講習会でしたが、今回も熱心な受講者の方にむけて、歯科衛生士養成校の教務の先生より、「プロービング及びポジショニングについての講義とマネキンを使った実習」を行いました。実習終了後、「おまけ」と題して歯科衛生士教育に取り入れられている「歯科衛生ケアプロセス(歯科衛生過程)」についてお話いただきました。2年制を卒業している方には、業務記録をつける際に使える新しい知識として喜んでいただけたと思います。

後半では「オーラルフレイルについての講義と各機器の実

習」をしました。教育現場においての最新の知識や丁寧な実技指導により、充実した2時間でした。受講者の皆様からは終了後のアンケートで好評を得る感想がたくさんありました。

【アンケートより】

- 実習をしてポジショニングや測定圧など実践的な学びを得る事ができました。
- ケアプロセスについて、とても勉強になりました。
- プランクがあったので受講できて良かったです。

日時 令和7年1月19日(日)10:00~13:00
場所 三木市立教育センター
受講者 3名



検査機器の相互実習



マネキン実習

ペリオセミナー (専門研修委員会)

日時 令和7年1月26日(日)14:00~16:00
場所 神戸市教育会館
受講者 40名(会員32名、他府県1名、会員外7名)



宮本 さくら 氏

考えて行う歯周治療

～OHI、根面探知のポイント・根分岐部病変への対応～

宮本 さくら 氏 株式会社DHblossom代表(歯科衛生士)

歯周治療に重要な役割を果たすセルフケアの大切さを理解していただくためには、患者さんをよく知るために相手の背景を含めた情報収集が重要であるとお話から講演が始まりました。

私達、歯科衛生士は、常に患者さんに話を聞いていただけるような対応ができるコミュニケーション能力と正確な知

識・技術を身につけることが大切であると講演のなかで述べられました。中でも、ただ何となくやっている、いつも同じ…で、本当に大丈夫?どこか見落としてはいないですか?との言葉が印象に残りました。

今回、特に『根分岐部病変』について直視できない歯根形態や根面溝の位置、



会場からの質問に丁寧に答えいただきました

ファークションプローブの挿入方向、器具の選択をととても詳しく教えていただきました。気をつけるべき部位、プロービング方法の使い分け、レントゲンから骨吸収を読み取るポイントを教えていただき、歯周治療を効率よく的確に実施する方法を知ることができました。

兵庫県歯科衛生士センターだより



○令和6年度第2回運営協議会の開催

日時 令和6年12月19日(木)

兵庫県、兵庫県歯科医師会、広域エリア担当者の構成員が、今年度事業と来年度事業案について協議しました。今年度は歯科衛生士養成機関9校を訪問し、事業説明とポスターの掲示などの協力をお願いし、ご意見をいただきました。また、最終学年の学生にはコットンバッグを配布し周知をしました。今後も全県に渡って、センター公式キャラクター「はみいとびかるん」とともに周知活動を続け、歯科衛生士のみなさんがいつまでも活躍できるよう支援します。来年度も市町での歯科保健事業や地域における地域包括ケアシステムの構築等を通じて、地域完結に向けた人材育成及び人材確保を図ることなどを目的に事業を実施していきます。



○兵庫県歯科衛生士センター研修会予定

日時 令和7年2月16日(日)13:30~15:30
リモート配信

「避難所等におけるボランティア活動について」

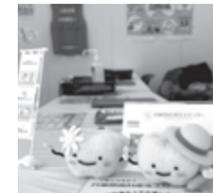
講師 頼政 良太 氏
関西学院大学 人間福祉学部助教
被災地NGO協働センター代表

(研修会の様子は 次号に掲載予定)

○はみいとびかるん「ひょうご安全の日のつどい」へ

日時 令和7年1月17日(金)

「ひょうご安全の日のつどい」(場所:HAT神戸なぎさ公園)の兵庫県歯科衛生士会コーナーに、センター公式キャラクター「はみいとびかるん」も参加しました。阪神・淡路大震災から30年の節目ということで多くの方が訪れました。防災グッズに歯ブラシを入れているかなどの質問をするアンケートが実施され、ご回答の方には、「はみいとびかるん」のコットンバッグに歯ブラシやフロスなどの口腔ケアグッズを入れてお渡ししました。



はみいとびかるんも参加

兵庫県内の地域活動の様子やセンターを、Instagramで公開しています。

こちらからどうぞ→

兵庫県歯科衛生士センター



@HDHC_2021

○歯科衛生士センターへの登録

まだ登録されていない会員の皆さま、ぜひご登録ください(登録無料)。登録後には、メールマガジン等により最新の情報が届きます。登録された内容(個別・地域別・登録内容別など)に応じた配信も始めています。本会会員の方の中には、自動登録とっておられる方がいるようですが、センター登録が必要ですのでまだの方はセンターwebサイトからご登録をお願いします。また、お知り合いの方にもお声かけをお願いいたします。

【登録対象】

- ・兵庫県内にお住まいの方
- ・兵庫県内に勤務している方
- ・兵庫県において地域活動をしている方
- ・兵庫県内の歯科衛生士養成機関の最終学年の方

みんなで WAI WAI コーナー

兵庫県歯科衛生士会学術フォーラム感想

兵庫県歯科医師会附属
兵庫県衛生士学院
N.M.



歯科衛生学術研究会に発表者として初めて参加させていただきました。様々な職場で働く約80名の歯科衛生士が一堂に会し、情報交換をされ、歯科衛生士の知識の底上げが必要との発表を聞きとても共感しました。またみんなで頑張ろうという雰囲気でも刺激的な場でもありました。その中で私は落ち着いて、学内実習で学んだことをまとめ、発表することができたと思います。今後も学び続ける機会として、参加したいと思いました。

今回は、昨年11月に開催した本会の学術フォーラム発表者の中から、学生さんに感想を寄せさせていただきました。お忙しい中、快く受けてくださってありがとうございました。

